

交通安全や環境保全に関する情報提供事業

北海道交通安全協会主催「2017反射材フェア」へのスタッフ参加、未来の地球とエネルギーを考える総合環境イベント「環境広場さっぽろ2017」への出展、「道の日パネル展」への交通安全に関する取り組み紹介パネルの出展など、さまざまなイベントで情報提供を行いました。

独自の取り組みとしては、自転車放置禁止区域案内リーフレットを作成し、利用者へ配布しました。



▲「環境広場さっぽろ2017」



▲「道の日パネル展」



▲「2017反射材フェア」



▲自転車放置禁止区域案内リーフレットを日本語と英語で作成し配布

附帯事業

【広告事業】

私達の事業や活動を応援して下さる企業様に、自転車の車体やリーフレットへ広告を掲出いただきました。また、新たな試みとして、ユーザー参加型の企業連携イベントを実施。自転車広告と連動して開催したフォトコンテストには、非会員も含めた多数の方々からの応募がありました。

- 広告掲載一覧 ● 自転車車体広告 7～9月: 株式会社キロロホテルズ様
● リーフレット広告 4～6月: 株式会社土屋ホーム様
8～10月: 伊藤組土建株式会社様



▲リーフレット広告



▲フォトコンテストHP掲載画像 ▲コンテスト受賞作品

【自転車貸出やイベント・企業連携など】

2017年度は、北海道大学のサマースクールや、東京の高校の修学旅行、札幌コンベンションセンターなどに、レンタサイクルとしてポロクルの自転車を貸し出しました。

また、「カルチャーナイト2017」や「SAPPOROSTYLE」などの企画MAPにポロクルのポート情報を掲載することで、イベントの参加者等に便利で楽しい移動を提供するツールとしてご紹介いただきました。

企業連携としては、中大実業株式会社様からの依頼を受け「フラットグレーチング性能確認試験」に参加。自転車にとって安全安心な道路環境の実現に向けた取り組みに協力しました。



▲北海道大学サマースクールへ50台貸出(マリポーサ)



▲阪急交通社様へ100台貸出(修学旅行内プログラム)



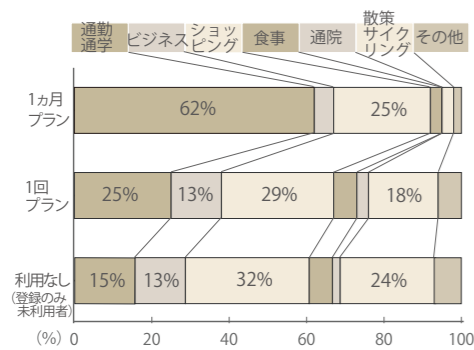
▲「カルチャーナイト」

▲「SAPPORO STYLEMAP」

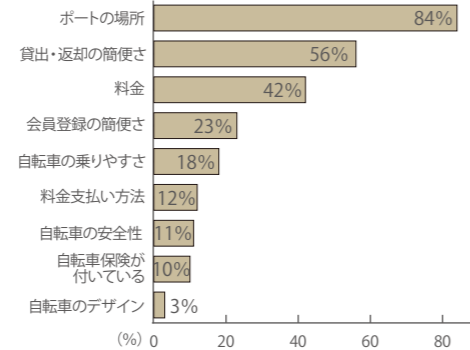
サイクルシェアリングサービスのユーザーの声

サイクルシェアリングサービスの一般会員を対象としたWEBアンケートを実施し、たくさんの方々から貴重な声を頂戴しました。皆様からのご意見・ご要望は、今後のまちづくりやポロクルのサービス向上に役立てて参ります。

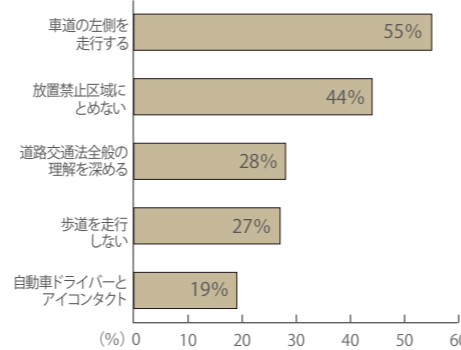
Q: ポロクルはどのような目的で利用していますか? ※2つまで



Q: あなたがシェアサイクルで重要だと思うものは何ですか?



Q: 自転車のルールやマナーで気をつけるようになったことはありますか?



お問い合わせ

特定非営利活動法人 **ポロクル** TEL 011-896-5601
 ※呼称「認定NPO法人ポロクル」 FAX 011-896-5602
 〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4番1号 http://porocle.jp/npo_porocle/



あなたとつくるやさしいまち **porocle**

認定NPO法人 **ポロクル**

2017年度 事業レポート



自転車共同利用サービス(サイクルシェアリング)事業



新規設置した「札幌駅西口 sapporo 55ビル前」ポート

事業化7年目を迎えた2017シーズンは、公共交通との組み合わせに便利な札幌駅周辺へのポート新設(3カ所)、基本利用時間の拡大(30分から60分へ)、損害賠償保険の付保(最大1億円まで保償)など、サービス向上に向けた取り組みを実施しました。
その効果もあり、一般・法人を合わせた新規会員登録件数が昨年比1.53倍、累計登録会員数は12,666件となりました。観光向けプランの利用も昨年比1.1倍、特に国外観光客の利用は昨年比1.76倍に増加しました。



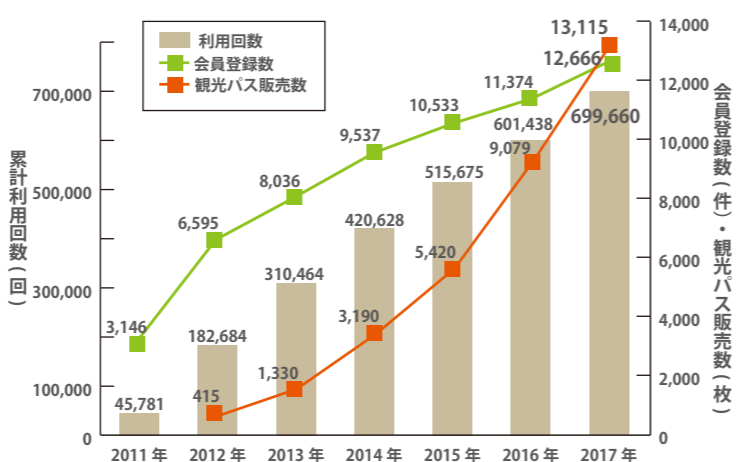
▼ 2017年11月2日付「北海道新聞」



【ポロクル 2017 DATA】

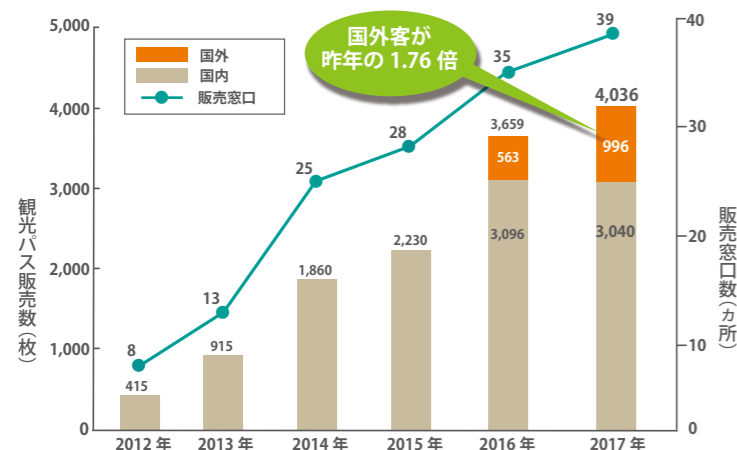
- 営業期間：2017年4月24日～10月31日
- 営業時間：7:30～21:00
- ポート：43カ所
- ピット：9カ所
- 自転車：350台
- 登録件数：一般/11,922件 法人/744件
- 観光プラン販売枚数：4,036枚
- 年間総利用回数：98,222回
- 1日最大利用回数：870回

■ 利用回数と会員登録数・観光パス販売数 (累計)

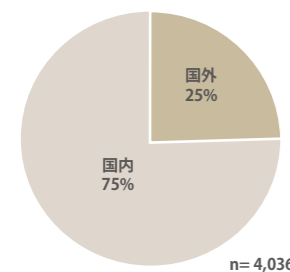


PICK UP ▶▶▶ 観光の移動手段として、たくさんのお客様にご利用いただきました!

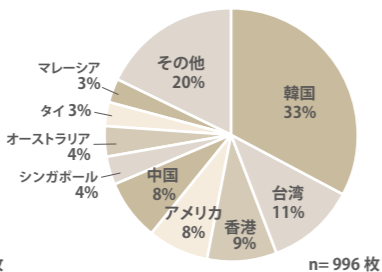
■ 観光バス販売数と販売窓口数の変化



■ 国内外の申し込み割合



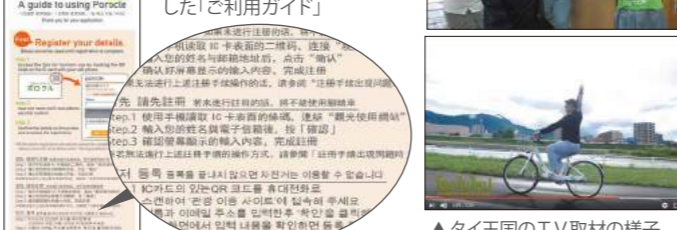
■ 国外利用ランキング



ホテルや観光案内所などの協力を得て、観光パスの販売窓口を39カ所に拡大。日本語と英語のみだった言語は、中国語(簡体字・繁体字)韓国語での案内も開始し、国外観光客の利用件数が996件と昨年比1.76倍になりました。
同時に、ルール・マナーの注意喚起や自転車放置禁止区域の案内などにも対応することで、安心安全にご利用いただくことができました。
札幌の爽やかな風を感じながら魅力を知ってもらえる、新たな観光移動手段として、年々注目度が高まっています。



▲英語・中国語・韓国語に対応したホームページ
▲英語・中国語・韓国語で説明した「ご利用ガイド」



▲タイ王国のTV取材の様子

自転車のルール・マナーや環境負荷低減に関する啓発活動事業



運営スタッフは、行動の一つ一つが啓発活動になるという意識をもって、日々の活動に取り組んでいます

【実施・参加した取り組み】

4月14日～9月30日	さっぽろ自転車押し歩きキャンペーン
5月9日～10月31日	西2丁目線植栽管理
5月20日	地理女サロン in 札幌
7月9日	交通安全 子供自転車 北海道大会
7月25日	フラットグレーチング性能確認試験
7月30日	TOWN PICNIC SAPPORO 2017
8月4日～6日	環境広場さっぽろ 2017
8月10日	道の日
8月19日	札幌「地産地築」の建築物を巡るツアー
9月2日	MAKE A WISH チャリティ・ラン&ウォーク
9月26日	2017 反射材フェア
10月14日～12月10日	新渡戸カレッジ

PICK UP ▶▶▶ イベント「TOWN PICNIC SAPPORO 2017」への参加

良好な自転車利用環境創造に取り組む「TOWN PICNIC SAPPORO 2017」(主催:ミライサイクルさっぽろ実行委員会)。このイベントでは、ゲームを通してバランス感覚や身体能力を養いながら自転車の乗り方を楽しく学んでもらうことを目的とする「デンマーク式自転車教室」を実施しました。参加したたくさんの子供たちが、生き活きと自転車に親しみました。



▲「TOWN PICNIC SAPPORO 2017」のパンフレット



▲受付の様子



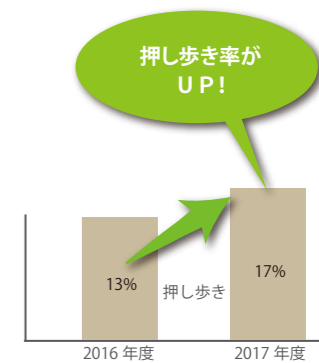
▲デンマーク式自転車教室

PICK UP ▶▶▶ 「さっぽろ自転車押し歩きキャンペーン」への協力

札幌駅前通の大通～すすきの間での自転車と歩行者の接触事故防止や、自転車の正しい利用方法に関心を持ってもらうことを目的に実施された「さっぽろ自転車押し歩きキャンペーン」(実施主体:札幌市、運営主体:札幌大通まちづくり株式会社)。
4月から9月までの期間中計89日、ルール・マナー啓発冊子の配布や押し歩きへの協力人数の調査などを行いました。



▲歩道での押し歩きを呼びかけるスタッフ



PICK UP ▶▶▶ 北海道大学「新渡戸カレッジ」への協力

北海道大学のグローバル人材育成のためのプログラム「新渡戸カレッジ」。都心交通の現状と課題、解決策を議論する演習の中で、ポロクルの事業や活動、課題解決への取り組みなどを紹介するとともに、現地視察や意見交換、プレゼンテーションのサポート役を担うなどの協力をしました。



▲サポートセンターの視察



▲ポートなど現地視察